



ガーデンフェスタ北海道2022 通信

第30号

ガーデンフェスタ北海道2022通信【第30号】をお届けいたします。発行日：令和4年7月13日

企業・団体等出展 庭園作品紹介 金賞



国土交通大臣賞

【森の心地よさと暮らすグランピングガーデン】

住友林業株式会社 住宅・建築事業本部 札幌支店

審査員講評

木材を使って構成している点や、グランピングをテーマにするなど、北の大地にふさわしいテーマとなっており、パブリック空間だけでなく、プライベート空間としてもよい作品である。また、空間の使い方、デザイン性、技術力、植物の使い方など、全てにおいて優れており、国土交通大臣賞にふさわしい作品である。

（公財）都市緑化機構会長賞

【小さな森のある暮らし】

North Garden 有限会社伊藤工建



審査員講評

仕事や暮らしの中での自然とのかかわりが増えてきている中、北海道だけでなく全国的にも、また将来的にも参考になる作品である。

（一社）日本造園建設業協会会長賞

【庭の回廊～庭でCafé】

株式会社園建（恵庭）



審査員講評

出展テーマの「花と緑豊かなライフスタイル」にふさわしく、パーソナルな部分とオープンな広がりをもつ空間が両方あり、入っていきたくするような空間づくりが優れている。施工性も高く花と緑豊かなライフスタイルのテーマにふさわしい作品である。

「花と緑豊かなライフスタイル」をテーマに35の企業団体等が、それぞれの特色を20㎡の庭園に表現しています。

また、6月20日に専門家によるコンテストを実施しています。最優秀作品には国土交通大臣賞を、その他の優秀作品には各賞が授与されます。

北海道知事賞

【北の大地の生きものと集う緑風のガーデン】

株式会社四宮造園



審査員講評

森林、生物などを題材に北海道らしさがあふれている作品であるとともに、北の大自然との共生という点で将来性を感じられる。北海道県知事賞にふさわしい作品である。

恵庭市長賞

【みんなのお庭】

株式会社きやろつと



審査員講評

見ていてとても楽しめる作品というだけでなく、古材をたくさん使用している点やグリーンインフラを取り入れているなども高く評価できる。ガーデンフェスタ北海道2022の出展テーマにもマッチしており、恵庭市長賞にふさわしい作品である。

（一社）日本造園組合連合会理事長賞

【のどかな時間】

株式会社佐藤萬香園



審査員講評

遊び心がありながら、やすらぐことができて落ち着く作品に仕上がっている。日本庭園の技術を前面に出した素晴らしい作品である。

（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会会長賞

【木のゆくえ(tree wonder)】

株式会社サンガーデン



審査員講評

デザイン性が会場のレイアウトにあっけていて素晴らしい。廃材を活用している点や、シラカンバの演出など様々な配慮が見られる。技術とともに着眼点がすばらしい作品である。

開催情報を随時更新！公式WEBサイト

ガーデンフェスタ北海道 <https://garden-festa2022.jp/>



SNS
フォロー
お願いします！